

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2013年10月21日～)
～9月統計に対する関心は高くない～

発表日: 2013年10月21日 (月)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 嵐峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
10月21日(月)	日本	通関統計(9月)・貿易収支	★	▲9,200	▲13,100～▲4,500	▲9,628	億円・未季調
		日銀全国支店長会議					
		黒田日銀総裁挨拶					
	欧州	—					
	米国	中古住宅販売(9月)	★	530	510～550	548	万戸
		シカゴ連銀総裁インタビュー					
10月22日(火)	日本	20年債入札	★				
		欧州	—				
		米国	雇用統計・非農業就業者数(9月)	★★★	+180	+100～+256	+169
失業率(9月)	★★★		7.3%	7.1～7.4%	7.3%		
		時間あたり賃金(9月)	★★★	+0.2%	+0.1～+0.3%	+0.2%	前月比
10月23日(水)	日本	—					
		欧州	—				
		米国	連邦住宅局(FHFA)住宅価格(8月)	★	+0.8%	+0.5～+1.2%	+1.0%
輸入物価(9月)	★		+0.2%	▲0.2～+0.9%	0.0%	前月比	
10月24日(木)	日本	月例経済報告	★				
		欧州	—				
	米国	欧製造業PMI(10月):速報値	★★	51.4	50.5～52.3	51.1	
		EU首脳会議(～25日)	★				
	他	新築住宅販売(9月)	★	42.5	40.0～44.7	42.1	万戸
30年インフレ連動債入札		★					
10月25日(金)	日本	中国HSBC製造業PMI(10月速報)	★★	50.4	50.0～51.6	50.2	
		消費者物価・東京・総合(10月)	★	+0.5%	+0.2～+0.7%	+0.5%	前年比
		・東京・コア(10月)	★	+0.3%	+0.1～+0.4%	+0.2%	前年比
		・全国・総合(9月)	★	+0.9%	+0.7～+1.1%	+0.9%	前年比
		・全国・コア(9月)	★★	+0.7%	+0.4～+0.8%	+0.8%	前年比
	欧州	英実質GDP(7-9月期)	★	+0.8%	+0.5～+0.8%	+0.7%	前期比
		独ifö景況感指数(10月)	★	108.0	107.4～108.5	107.7	景気動向
米国	ミシガン大学消費者センチメント(10月確報)	★	75.0	71.0～78.0	75.2		
		耐久財受注(9月)・除輸送機器	★★	+0.5%	▲0.1～+1.0%	▲0.1%	前月比
10月26日(土)		—					
10月27日(日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3～4ページ

先週は、金利は低下。米議会が債務上限引き上げと今年度予算について一部合意に達したものの、一時的な先送りに過ぎないことから(予算は来年1月15日までのもの、債務上限は2月7日までの撤廃)、同問題がクリアできるまではFRBによるQE3縮小は困難との見方が強まった。

今週は、金利は引き続き低水準での推移が見込まれる。今週から、これまで発表が見送られてきた米経済指標の発表が再開されるが、市場の関心は予算停止による政府一部機関閉鎖後のもの(10月分)であり、且つそれも景気の基調から外れたものになることから、暫くはファンダメンタルズの見極めがつきにくい状況が続こう。こうした中で注目されるのは景況感を示す統計となるため、週末に発表されるミシガン大消費者センチメントは、改定値ながらも注目される。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は上昇。米議会が短期間ながら暫定予算などに合意し、政府機関の一部閉鎖が解除、デフォルトリスクも回避されたことが好感された。

今週は、米予算を巡る混乱収束による株価押し上げ効果はある程度継続すると期待されるものの、景気に対する影響見極めなどもあって、一進一退の推移にとどまろう。日本では、為替相場がやや円高気味となっていることもネガティブ要因。一方で、中国や欧州の企業景況感が一段と改善しているとの結果となれば、これをきっかけに世界経済に対する楽観的な見方が強まることも考えられ、週後半には雰囲気改善の余地もある。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが下落。米予算問題、デフォルトリスクは回避されたものの、暫定的な措置に過ぎないこと、暫くは同問題の混乱に絡んだ景気の下押しの影響を見極めたいとの観点から、米QE3縮小は少なくとも来年3月まで先送りされるとの見方が強まり、米金利が低下したことが背景。

今週は、QE3による国債買取縮小時期は、早くても来年3月に先送りとの見方が強まっていることもあり、ドルは軟調な推移が続こう。発表が先送りされていた米国では、注目される雇用統計の発表などが予定されているものの、政府機関閉鎖となる前の9月分統計への反応は限定的となろう。ドル/円相場は、1ドル=98円を挟んで方向感のない展開が続こう。

【商品市場】：図表は7ページ

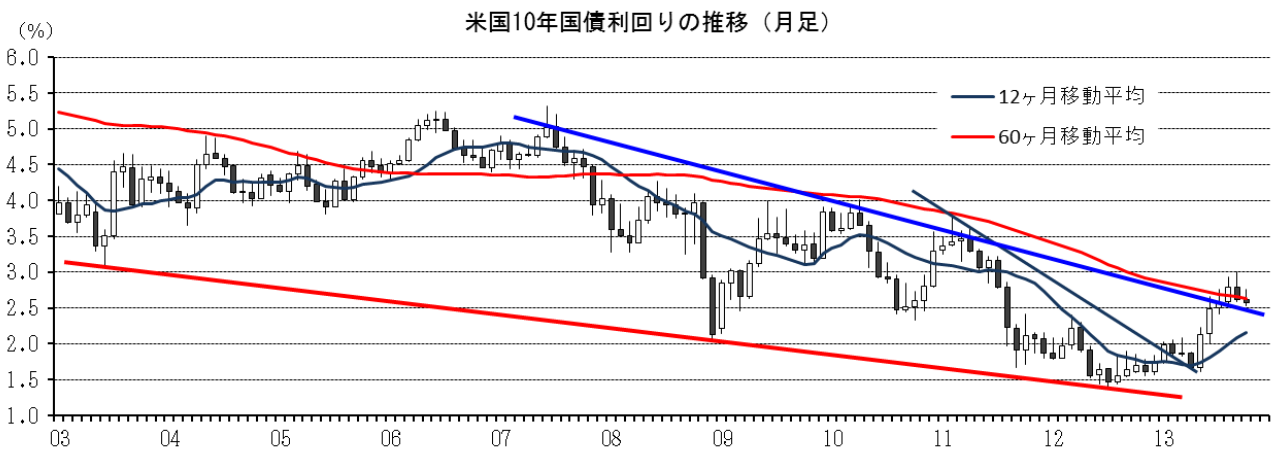
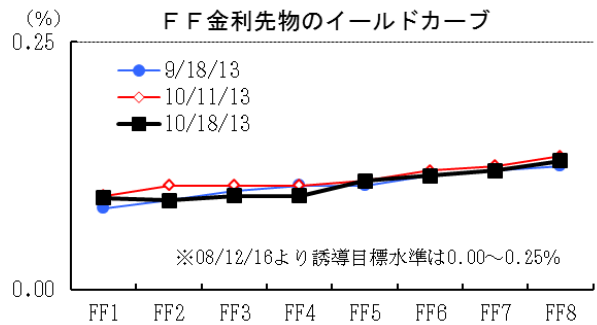
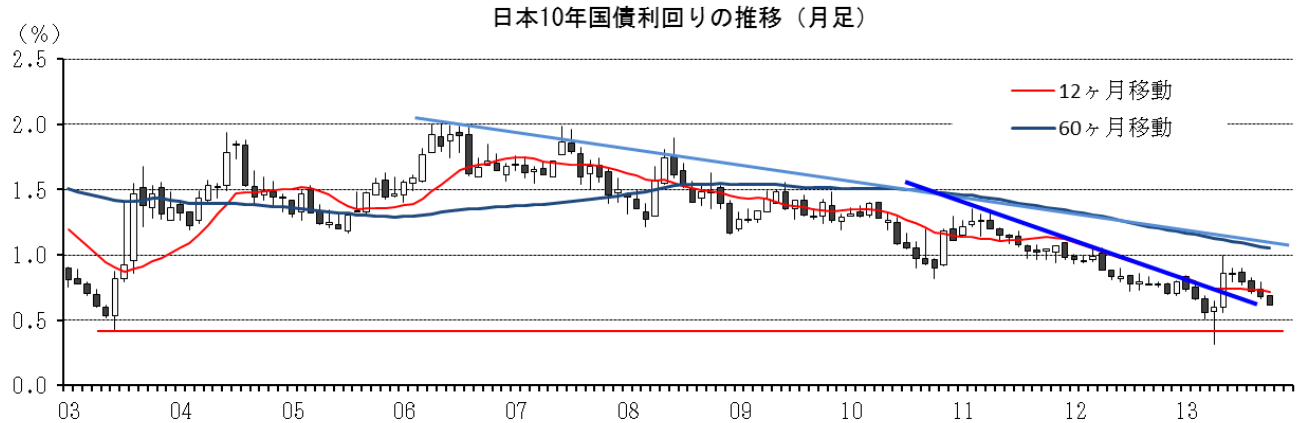
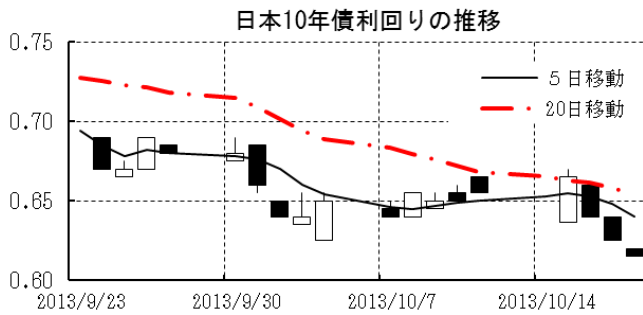
先週は、まちまち。米予算問題で議会が合意に達したことが好感される一方、同門大混乱による景気への悪影響が懸念された。

今週は、中国の経済指標（HSBC製造業PMI）が注目される。底打ちした感のある中国経済指標だが、この流れが続くようだと、商品市況にはプラス要因。一方、米予算問題による混乱収束によるプラス効果は、すでに消失していると判断される。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.109	▲0	▲1	+0	+8	+2	▲1	▲2	▲1	+0	+0	+1
	米国	0.311	+1	▲1	▲4	▲3	+9	+6	▲5	+9	▲8	▲0	+2
	イギリス	0.472	+20	▲8	+3	+4	+13	+2	▲8	+10	+3	+3	▲1
	ドイツ	0.173	+6	▲6	▲1	+4	+7	+11	▲4	+9	▲7	+0	+1
	スペイン	1.283	▲142	▲39	▲12	▲74	+24	+33	▲33	▲11	▲32	▲19	+3
	ポルトガル	4.258	+6	▲137	▲25	▲23	▲24	+88	+6	+163	+4	▲63	▲26
	イタリア	1.430	▲65	▲45	▲16	▲83	+40	+44	▲37	+41	▲8	▲25	▲5
	アイルランド	1.370	▲45	▲37	▲14	▲37	▲14	+120	▲32	+26	▲24	▲12	▲3
	ポーランド	2.964	▲96	▲12	▲3	▲55	▲3	+47	▲26	+32	▲8	▲1	▲6
	カナダ	1.180	+5	▲5	▲3	▲8	+15	+15	▲7	+4	+0	▲1	+2
	メキシコ	3.658	▲103	▲9	▲9	▲21	▲8	+48	▲16	+2	▲39	▲12	+3
	オーストラリア	2.728	+13	+12	▲7	▲26	+2	▲6	▲20	+11	+2	+22	+9
韓国	2.700	▲15	▲6	▲9	▲2	+22	+11	▲2	▲8	+1	+0	+2	
タイ	2.751	▲14	▲17	▲8	▲7	▲7	▲7	▲7	▲7	▲7	▲2	▲2	
10年	日本	0.615	▲18	▲9	▲4	+4	+34	▲8	▲6	▲8	▲4	▲3	+1
	米国	2.578	+74	▲11	▲11	▲18	+44	+37	+9	+21	▲17	+2	+4
	イギリス	2.715	+80	▲32	▲2	▲8	+31	+43	▲7	+41	▲5	+3	▲0
	ドイツ	1.831	+20	▲17	▲3	▲7	+32	+20	▲6	+19	▲8	+6	+2
	ギリシャ	8.349	▲869	▲199	▲51	▲142	▲221	+217	▲92	+24	▲98	▲29	▲32
	スペイン	4.259	▲109	▲14	▲3	▲93	+28	+35	▲11	▲12	▲24	▲16	+8
	ポルトガル	6.274	▲148	▲90	+1	▲66	▲18	+92	▲6	+34	▲6	▲44	▲13
	イタリア	4.166	▲60	▲23	▲11	▲87	+30	+36	▲14	▲0	+3	▲12	▲2
	アイルランド	3.606	▲460	▲48	▲11	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	▲14	▲4
	ポーランド	4.230	▲33	▲21	▲22	▲68	+26	+82	▲26	+36	+3	+0	+3
	カナダ	2.532	+63	▲15	▲6	▲18	+37	+37	+1	+16	▲7	+2	+2
	メキシコ	5.720	+30	▲17	▲29	▲40	+43	+85	+22	+30	▲30	▲11	+9
オーストラリア	4.150	+92	+9	+2	▲32	+38	+29	▲3	+17	▲8	+17	+10	
韓国	3.440	+42	▲3	▲6	▲3	+27	+36	+9	+4	▲11	▲4	+10	
タイ	3.787	+44	▲42	▲9	▲12	+6	+29	+21	+33	▲37	▲7	+6	
長短スプレッド	日本	+50.6	▲17	▲8	▲4	▲4	+32	▲7	▲4	▲7	▲4	▲3	▲0
	米国	+226.7	+73	▲10	▲7	▲14	+36	+31	+14	+12	▲9	+2	+2
	イギリス	+224.3	+60	▲24	▲5	▲12	+18	+41	+1	+32	▲8	+0	+1
	ドイツ	+165.8	+14	▲11	▲3	▲11	+25	+9	▲2	+10	▲1	+6	+2
	スペイン	+297.6	+34	+24	+9	▲19	+4	+2	+22	▲1	+9	+4	+5
	ポルトガル	+201.6	▲153	+46	+26	▲43	+6	+4	▲12	▲128	▲9	+20	+13
	イタリア	+273.6	+5	+22	+5	▲5	▲10	▲9	+24	▲41	+11	+13	+3
	ポーランド	+126.6	+63	▲9	▲20	▲13	+30	+35	▲0	+4	+11	+1	+9
	カナダ	+135.2	+58	▲10	▲3	▲10	+22	+22	+8	+13	▲8	+3	▲0
	メキシコ	+206.2	+133	▲9	▲19	▲20	+51	+37	+38	+27	+9	+0	+6
	オーストラリア	+142.2	+79	▲3	+9	▲6	+36	+35	+17	+6	▲10	▲5	+0
	韓国	+74.0	+57	+3	+3	▲1	+5	+25	+11	+12	▲12	▲4	+8
タイ	+103.6	+58	▲25	▲1	▲5	+12	+35	+28	+39	▲31	▲5	+7	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任を負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前	
日本	日経平均	14561.54	+62.1	+0.4	+1.1	+11.8	▲0.6	▲0.8	+0.0	▲2.0	+8.0	▲5.0	+2.7
	TOPIX	1205.52	+60.2	+1.0	+0.7	+12.6	▲2.5	▲0.2	▲0.2	▲2.3	+8.0	▲4.4	+2.9
	日経店頭	1928.94	+46.3	+3.9	+1.5	+12.5	▲2.1	▲9.9	+3.3	▲4.2	+9.0	▲0.7	+0.8
米国	N Yダウ	15399.65	+13.7	▲1.8	+1.1	+1.8	+1.9	▲1.4	+4.0	▲4.4	+2.2	▲1.2	+1.1
	S P 500	1744.50	+19.7	+1.1	+2.4	+1.8	+2.1	▲1.5	+4.9	▲3.1	+3.0	▲0.6	+1.3
	ナスダック	3914.28	+27.4	+3.5	+3.2	+1.9	+3.8	▲1.5	+6.6	▲1.0	+5.1	+0.7	▲0.4
	フィラデルフィア半導体	506.44	+34.6	+1.8	+1.8	+1.8	+5.5	▲0.0	+2.0	▲4.2	+7.2	+1.4	▲0.1
イギリス	F T 100	6622.58	+11.9	+1.0	+2.1	+0.3	+2.4	▲5.6	+6.5	▲3.1	+0.8	▲0.9	+0.5
ドイツ	D A X	8865.10	+19.2	+2.7	+1.6	+1.5	+5.5	▲4.7	+4.0	▲2.1	+6.1	▲0.4	+1.2
欧州	ダウ欧州50	2835.58	+9.4	+1.4	+2.1	+1.0	+0.7	▲5.0	+3.6	▲1.1	+3.9	▲0.9	+0.4
ポーランド	ワルシャワWIG	52587.24	+18.0	+6.4	+0.7	▲2.2	+8.3	▲6.4	+4.9	+4.1	+2.9	▲0.4	+3.2
ロシア	R T	1519.02	+0.5	+5.2	+2.8	▲3.8	▲5.2	▲3.9	+3.3	▲2.1	+10.2	+0.4	+2.5
メキシコ	ボルサ	40412.69	▲5.1	▲3.6	▲1.4	▲4.1	▲1.6	▲2.3	+0.5	▲3.3	+1.8	+0.0	+0.2
ブラジル	ボベスバ	55378.46	▲7.3	▲0.6	+4.2	▲0.8	▲4.3	▲11.3	+1.6	+3.7	+4.7	▲1.7	+0.6
アルゼンチン	メルバル	5465.85	+122.6	+15.5	+4.3	+13.8	▲9.3	▲14.7	+12.8	+17.2	+21.5	+2.6	+8.0
オーストラリア	A S 200	5321.47	+16.7	+1.6	+1.7	+4.5	▲5.1	▲2.5	+5.2	+1.6	+1.6	▲1.9	+0.4
香港	ハンセン	23340.10	+8.5	+1.0	+0.5	+2.0	▲1.5	▲7.1	+5.2	▲0.7	+5.2	▲0.3	+0.3
韓国	総合	2052.40	+4.8	+2.3	+1.4	▲2.0	+1.9	▲6.9	+2.7	+0.6	+3.7	▲0.7	+1.4
台湾	加権	8441.19	+13.1	+2.8	+1.1	+2.2	+2.0	▲2.3	+0.6	▲1.1	+1.9	+1.6	▲0.2
タイ	S E T	1484.72	+13.2	+3.2	+1.8	+2.4	▲2.2	▲7.1	▲2.0	▲9.1	+6.9	+0.7	+2.1
インド	ムンバイSENSEX30	20882.89	+11.1	+4.6	+1.7	+3.5	+1.3	▲1.8	▲0.3	▲3.8	+4.1	+1.0	+3.1
中国	上海総合	2193.78	+2.9	+0.1	▲1.5	▲2.6	+5.6	▲14.0	+0.7	+5.2	+3.6	+0.7	+2.5
U A E	ドバイ金融市場	2830.92	+71.1	+8.5	+0.0	+15.7	+10.8	▲6.1	+16.5	▲2.5	+9.5	+3.1	+0.3

(注)「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

日経平均の推移



N Yダウの推移



日経平均の推移(月足)



N Yダウの推移(月足)

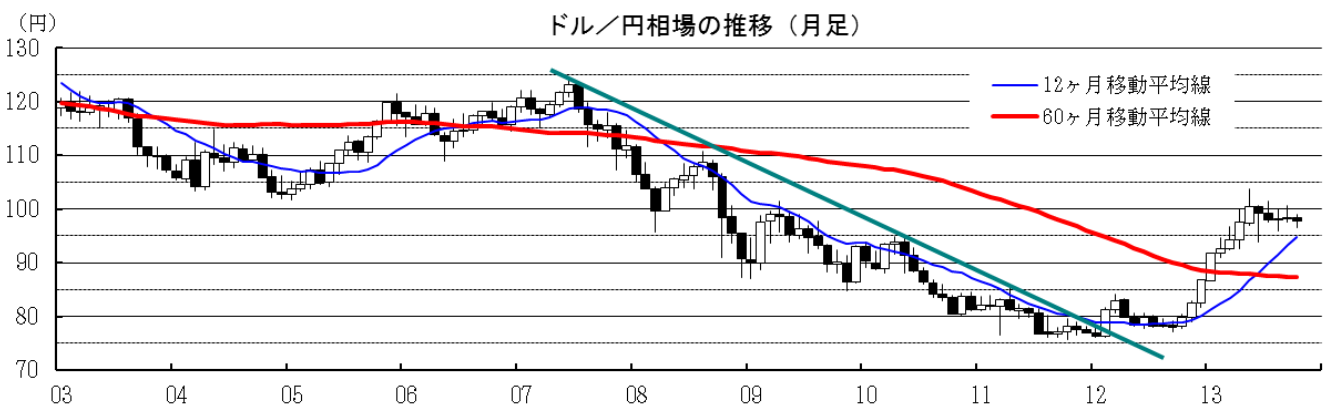
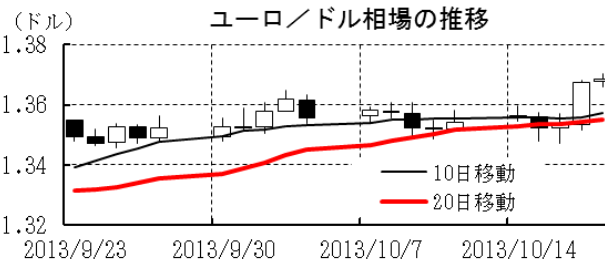
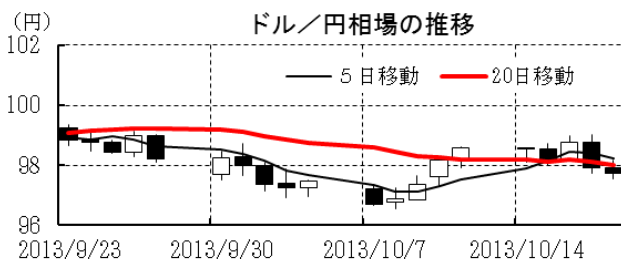


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本円	97.74	▲23.3	+0.2	+0.9	▲3.4	▲3.1	+1.3	+1.3	▲0.3	▲0.1	+0.8	▲1.1
ユーロ	1.3687	+4.8	+1.2	+1.1	+2.7	▲1.3	+0.1	+2.2	▲0.6	+2.3	+0.3	▲0.1
イギリスポンド	1.6167	+0.8	+0.1	+1.3	+2.2	▲2.1	+0.1	▲0.0	+1.9	+4.4	▲0.8	▲0.3
スイスフラン	0.9017	+2.5	+1.1	+1.1	+2.1	▲2.8	+1.1	+2.0	▲0.4	+2.7	▲0.2	▲0.5
ポーランドズロチ	3.0475	+2.8	+1.0	+1.5	+3.0	▲4.1	▲1.0	+3.8	▲3.1	+5.3	+0.8	+0.1
ロシアルーブル	31.897	▲3.6	▲0.6	+1.0	▲0.2	▲2.7	▲2.8	▲0.4	▲1.0	+2.7	+0.7	▲0.2
カナダドル	1.0288	▲4.4	▲0.7	+0.6	+1.0	▲3.0	▲1.4	+2.3	▲2.5	+2.2	+0.1	▲0.5
メキシコペソ	12.857	▲0.1	▲1.5	+1.0	+1.5	▲5.6	▲0.9	+1.5	▲5.1	+2.1	+0.4	+0.7
ブラジルレアル	2.169	▲6.9	+0.8	+0.3	+1.0	▲7.0	▲4.1	▲2.1	▲4.8	+7.1	+2.0	+1.4
アルゼンチンペソ	5.851	▲23.6	▲1.7	▲0.3	▲1.3	▲1.9	▲1.9	▲2.2	▲3.0	▲2.1	▲0.3	▲0.3
NZドル	0.850	+3.9	+1.6	+2.2	+2.4	▲7.3	▲2.5	+3.2	▲3.2	+7.4	+0.5	+0.1
オーストラリアドル	0.9677	▲6.6	+1.6	+2.2	▲0.4	▲7.7	▲4.6	▲1.7	▲0.9	+4.7	+1.3	+0.3
韓国ウォン	1060.70	+4.0	+1.6	+1.0	+1.1	▲2.8	▲0.9	+1.7	+1.1	+3.1	+0.3	▲0.0
台湾ドル	29.399	▲0.6	+0.9	▲0.1	+1.2	▲1.6	▲0.2	+0.0	+0.3	+1.2	+0.8	▲0.2
シンガポールドル	1.2390	▲1.6	+0.6	+0.5	+0.7	▲2.7	▲0.3	▲0.2	▲0.3	+1.5	+0.8	+0.1
タイバーツ	31.04	▲1.2	+0.8	+0.8	▲0.0	▲3.9	▲2.1	▲0.7	▲2.8	+2.8	+0.2	▲0.0
インドネシアルピア	10863	▲13.0	▲0.9	+0.8	▲0.0	▲0.7	▲1.3	▲3.6	▲9.9	▲2.0	+1.4	+1.8
インドルピー	61.20	▲14.1	+3.8	▲0.3	+1.5	▲5.6	▲5.1	▲1.9	▲9.8	+6.1	+2.6	+0.7
中国人民幣元	6.098	+2.4	+0.38	+0.39	+0.74	+0.49	▲0.05	+0.14	+0.15	▲0.01	▲0.06	+0.03

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

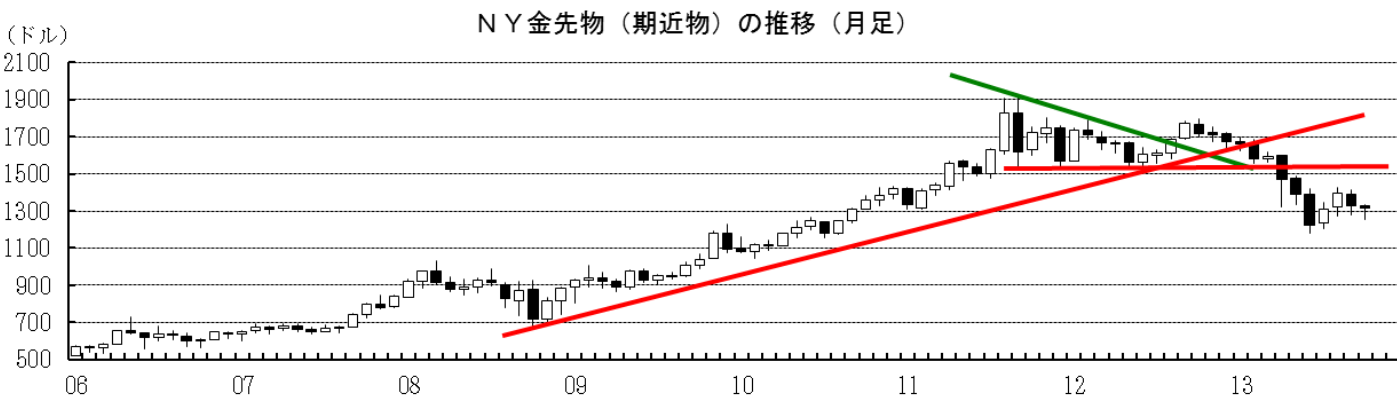
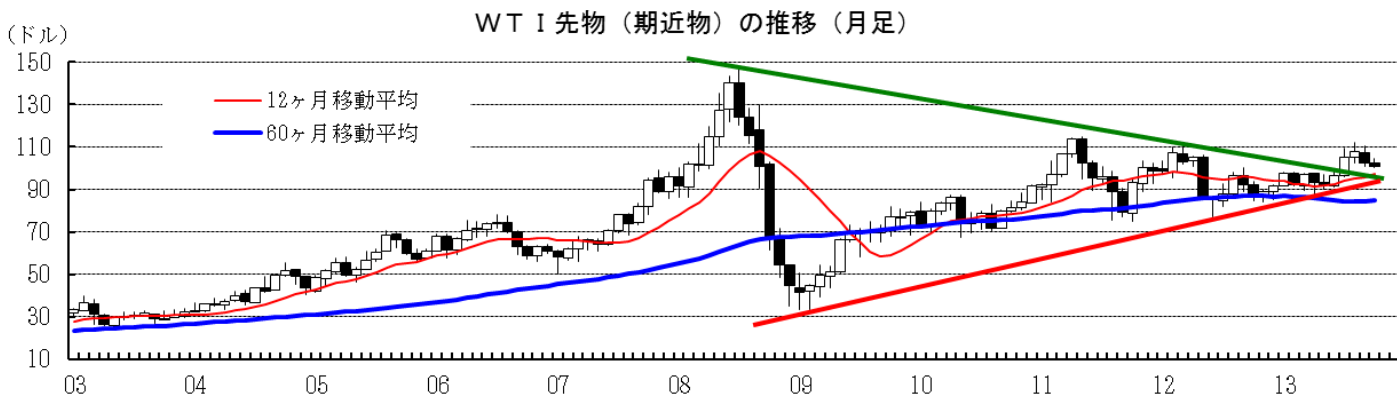
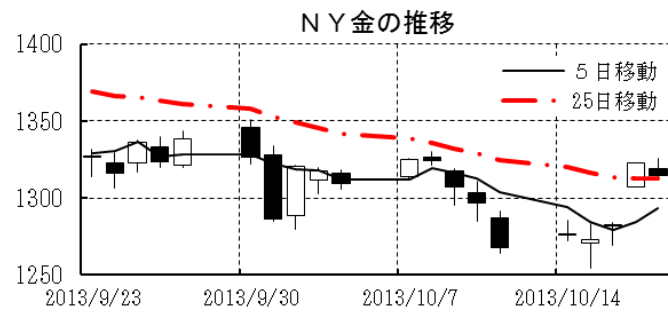
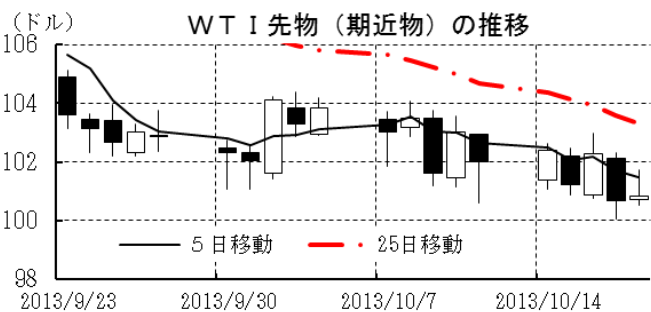
商品	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WTI	100.81	+9.5	▲6.7	▲1.2	▲3.9	▲1.6	+5.0	+8.8	+2.5	▲4.9	+0.9	▲1.8
北海ブレント	109.94	▲2.2	▲0.6	▲1.2	▲7.0	▲1.9	+1.8	+5.4	+5.9	▲4.9	+0.8	+1.7
ドバイ	106.66	▲3.2	+0.1	▲1.3	▲4.9	▲2.9	+1.5	+3.6	+8.2	▲6.5	▲0.4	+2.0
OPECバスケット	107.02	▲2.5	▲0.2	▲1.0	▲5.7	▲1.9	+2.0	+4.2	+6.3	▲5.3	+0.4	+1.1
金 (NY)	1314.4	▲24.6	+0.5	+3.7	▲7.7	▲5.4	▲12.1	+7.2	+6.4	▲5.0	▲2.1	▲3.2
銅 (LDN)	7,245	▲11.9	+0.8	+0.6	▲6.4	+3.6	▲7.6	+1.9	+3.2	+2.8	▲0.5	▲0.8
アルミ (LDN)	1,847	▲8.3	+3.5	▲1.8	▲1.8	+1.9	▲7.0	+1.7	+0.5	+1.7	+0.2	+2.0
鉛 (LDN)	2,176	+0.9	+5.0	+3.5	▲4.0	+8.6	▲6.8	+0.9	+4.0	▲1.6	▲2.6	+2.8
ニッケル (LDN)	14,200	▲18.0	+1.9	+2.0	▲7.6	▲3.7	▲7.5	+1.2	▲0.5	+1.1	+0.5	▲0.9
スズ (LDN)	22,700	+4.2	▲1.3	▲3.2	▲12.3	+2.6	▲5.9	+3.7	+4.0	+10.0	+2.8	▲2.3
銀 (NY、現物)	21.93	▲33.1	▲4.5	+2.7	▲14.2	▲8.5	▲11.6	+1.0	+18.5	▲7.8	▲0.2	▲1.7
プラチナ (NY、現物)	1,439	▲12.3	▲1.8	+5.0	▲4.2	▲3.2	▲9.0	+8.5	+5.8	▲7.8	▲2.2	▲1.4
小麦 (シカゴ)	705.75	▲18.7	+9.2	+2.0	+4.9	▲2.3	▲8.1	+2.4	▲3.2	+5.5	+0.6	+0.8
大豆 (シカゴ)	410.10	▲11.5	▲4.0	▲2.8	+5.9	+4.4	+9.6	▲11.3	+7.6	▲12.5	+2.7	▲2.2
コーン (シカゴ)	441.50	▲42.0	▲3.2	+1.9	▲1.7	▲3.1	+2.6	▲26.5	▲0.8	▲10.8	▲2.4	▲2.3
CRB	286.92	▲7.1	▲0.9	+0.1	▲2.8	▲2.2	▲2.2	+3.0	+2.5	▲1.9	▲0.2	+0.1
JOC	122.97	+2.3	▲0.2	▲0.3	▲1.1	▲1.4	▲3.3	+1.3	+1.5	+0.1	▲0.4	+0.1

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。